



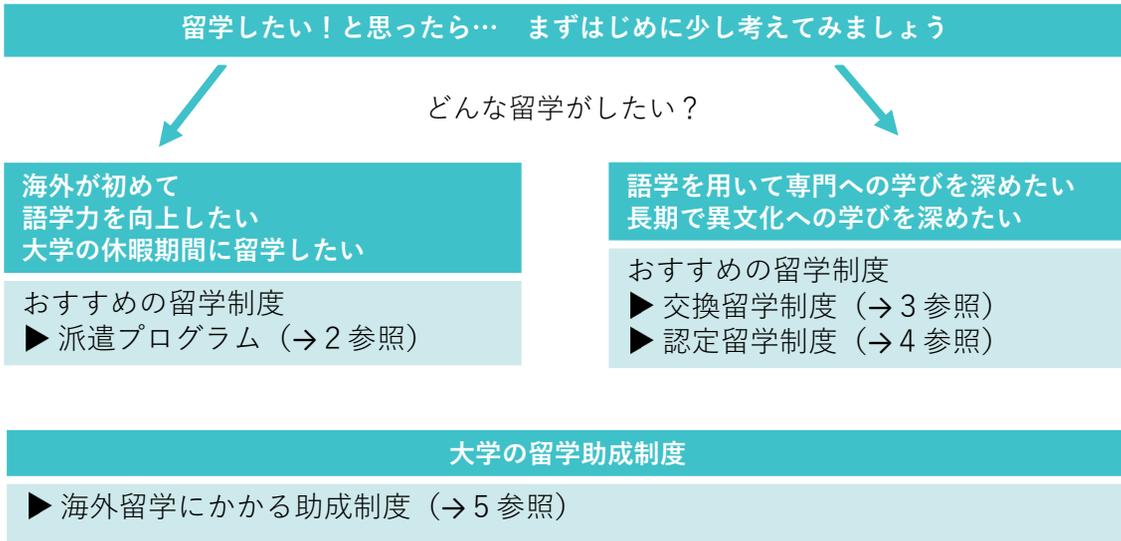
海外留学のスズメ 2024



1 海外留学のハジメ ～留学情報の探し方、留学計画の立て方、留学準備の進め方

① 海外留学を考えている方へ ～大学の留学制度と留学準備～

学生のみなさんの中には「大学生になったら海外に行ってみたい!」「海外留学してみたい!」という方は多くいらっしゃると思います。まずは大阪公立大学でできる留学の方法や、情報の探し方、留学計画の立て方などを簡単に見てみましょう。



ここからは
留学準備の進め方を見てみよう! /



Step1

● 留学計画をたてる

①留学の目的
—何を学びたいのか
—なぜその国に行きたいのか等

②留学時期等
—どのくらいの期間留学したいのか
—どの時期に留学したいのか
—留学までの準備スケジュール

③単位取得計画(履修計画)
—留学先で取得した成績は審査により本学の単位として認定される場合があります。教育推進課にも留学前に単位取得計画についてはよくご確認ください。

Step2

● 良い学業成績をおさめる
● 語学力を付ける

- ・派遣プログラムや奨学金の選考では、学内成績も重要なポイントとなります。良い学業成績をおさめられるよう日頃の学習はしっかり頑張りましょう。
- ・プログラムによっては、応募要件に一定以上の語学レベルを要求しているものがあります。語学試験は早いうちから積極的に受験しておきましょう。

主な語学試験	英語	TOEFL iBT、IELTS
	フランス語	DELTA・DALF、TCF
	中国語	HSK
	韓国語	ハングル能力試験、韓国語能力試験(TOPIK)
	ドイツ語	ゲーテ・インスティトゥート・ドイツ語検定試験

Step3

● 奨学金の活用を考える

計画した留学に利用できる奨学金の情報を集めてみましょう。海外留学のための奨学金等の募集案内は、随時、学内ポータルサイト (UNIPA) に掲載します。こまめ情報をチェックしましょう。
各種助成制度については→5 参照

② 留学準備に活用できる学内プログラム ～語学力向上のために～

大学内で気軽に参加できる、留学前の語学力向上に役立つプログラムをご紹介します。語学のレベルは問わず、気軽に参加できるプログラムばかりですので、ぜひ参加してみてください。

プログラム名	プログラム内容	開催期間	詳細・申込方法
Virtual Language Tables	米国の大学で日本語を学ぶ学生のコミュニケーションパートナーとなって、オンラインで楽しく言語交流を行う活動です。毎回、少人数で自由なテーマでカジュアルにお話をします。英語力に自信のある・なしに関係なく、異文化交流に興味のある方の参加をお待ちしています！	通年 *定期的に募集 活動日 週5回(火～土) ① 9:00～10:00 ② 11:00～12:00	
English Café Talk (杉本キャンパス)	ネイティブ・スピーカー教員と少人数でゆっくり、気軽に会話を楽しめます。英語レベルは問いません。 対面(杉本キャンパスGlobal Village内)とオンライン(Zoom)で開催しています。	調整中 2023年度実績 前期：月・火・水 後期：月・水 16:45～17:45	
English Café (中百舌鳥キャンパス)	ネイティブ・スピーカー教員とリラックスした雰囲気、英語を楽しむ場所を提供します。 外国文化や世界の出来事、現在の流行など、あなたのお気に入りのテーマを通して英語を楽しみませんか？ 英語レベルは問いません。やる気があれば、どなたでも参加可能です。	調整中 2023年度実績 月・水 16:30～18:00	

※各プログラムの開催期間は変更になる可能性があります。詳細はHP等でご確認ください。

③ 副専攻について

副専攻とは、所属する学部・学科/学域・学類で卒業をめざす主専攻に加え、学部・学科/学域・学類課程の区分を超えて、一人ひとりが主体的に興味関心のある分野を学修する制度です。ここでは積極的な異文化交流を通じ、豊かな国際感覚と逞しく生きるための汎用的能力を備えた人材育成を目指した教育プログラム「GC・SI副専攻」の各コースを紹介します。
留学にもつながる副専攻の受講を積極的に検討してみてください。

コース名	内容	対象・参加要件等	詳細・問い合わせ先
GC (グローバル・コミュニケーション) コース	外国語でのコミュニケーション力を強化し、自国や異文化についての理解を深め、人間と社会の多様性・様々な問題を理解・思索できる人材を養成する教育プログラムです。GCコースに正式登録した学生のみを対象とした特別な短期海外研修があります。	・語学要件あり ・1年次、2年次に登録が必要	教育推進課基幹教育担当 (kyik-gcc@ml.omu.ac.jp)
SI (ソーシャル・イノベーション) コース	海外の学生と共に学ぶ授業を多数提供するプログラムです。夏休みや春休みを利用した3週間の集中講座「ソーシャル・イノベーション研修：SIGLOC」、オンラインを使って海外大学生と協働学習をする「国際協働演習：ICW」、本学に来ている留学生と一緒にAll Englishで日本について学ぶ「Japan Studies: Language and Society」「Introduction to Japanese Culture」など、いろいろな授業が履修できます。この経験は、あなたの次のステップにきっとつながるはず！	・全学年が対象 ・語学要件なし	国際教育センター COIL事業部門 (gr-las-coil@omu.ac.jp) 

ここがおすすめ

SIGLOC ～ソーシャル・イノベーション研修～

SIコースのプログラムの一環で行われている海外交流研修のひとつです。大阪公立大学生と海外大学生とが小グループをつくり、グループ単位で研修に臨みます。行政やNPO、地域ボランティア団体などでフィールド調査を行い、研修先に関わる社会問題について学習、調査、考察し、最後に課題解決のプレゼンテーションを行います。実施形態は、オンラインと現地型があります。



2 派遣プログラム

大阪公立大学では、さまざまな派遣プログラムを実施しています。ご自身の目的にあわせて参加するプログラムを検討してください。派遣先の国際情勢等により中止もしくは派遣先が変更となる場合があります。最新情報はUNIPAをこまめに確認してください。

短期留学のポイント！

- ✓ 外国語の集中的トレーニング 夏季・春季の休暇を利用して集中的に語学習得に取り組める！
- ✓ 海外文化体験や現地での交流 プログラムを通じて、海外文化の体験や現地の学生・ホストファミリー等との交流も可能！
- ✓ 長期留学へのファーストステップ まずは短期留学に挑戦することで、長期留学のイメージ、計画につなげることができる！

プログラム名 (科目となっているものはその名称)	派遣先 (国・地域名)	実施期間	語学レベル目安 参加要件等 *募集要項要確認	プログラム内容	対象			問合せ先
					公大	府大	市大	
夏季英語研修 (英語海外語学研修A)	カリフォルニア大学アーバイン校 (アメリカ)	夏季休暇中 (約3週間)		レベル別クラスで英語集中講義を受講。ホームステイで生きた英語を学ぶ。	○	○		教育推進課 (中百舌鳥キャンパスB3棟)
春季英語研修 (英語海外語学研修B)	コンコルドインターナショナル英語語学学校 (イギリス)	春季休暇中 (約3週間)		レベル別クラスで英語集中講義を受講。ホームステイで生きた英語を学ぶ。	○	○		教育推進課 (中百舌鳥キャンパスB3棟)
ドイツ語夏季語学研修 (ドイツ語海外語学研修)	ライプツィヒ大学 (ドイツ)	夏季休暇中 (約4週間、8月がメイン)	初修外国語のドイツ語を履修中または履修済みの2回生以上の学生が対象。	レベル別クラスで会話中心の語学コースを受講。アクティビティや遠足などのプログラムもあり。	○			教育推進課 (杉本キャンパス全学共通教育棟2F)
フランス語研修 (フランス語海外語学研修A,B)	トゥーレーヌ学院 (フランス)	夏季休暇中 又は 冬季休暇中 (約3週間)	初修外国語を履修中または履修済みの学生が対象	レベル別クラスでフランス語集中講義を受講。ホームステイでフランスの生活習慣を体験。	○	○	※	教育推進課 (中百舌鳥キャンパスB3棟)
中国語春季語学研修 (中国語海外語学研修)	淡江大学	3月中旬～下旬		中国語授業、文化体験、台北・台湾ツアー、台湾人学生と交流、など 参考：集中中国語プログラム ICEP https://www.clc.tku.edu.tw/course/icep?lang=jp	○			教育推進課 (杉本キャンパス全学共通教育棟2F)
韓国語研修 (韓国語海外語学研修A,B)	全北大学または高麗大学 (韓国)	春季休暇中 (約2週間)		韓国語と韓国文化体験を受講。現地学生とのコミュニケーションを通じて、実践練習を行う。	○	○	※	教育推進課 (中百舌鳥キャンパスB3棟)
異文化理解・アイディエーション演習 (国際活動とキャリア)	アメリカ、アジア諸国の大学 (2023年度実施：ニューメキシコ大学、エンブリー・リドル航空大学(アメリカ)、パンヤーピワット経営大学(タイ)、国立台南大学(台湾)、ベトナム国家大学ホーチンミン市校 科学大学(ベトナム))	夏季休暇中 又は 春季休暇中 (約1週間)	日常会話程度の英語コミュニケーション力	現地学生とチームを作り、ディスカッションやグループワークを通じて与えられた課題と一緒に取り組み、チームで考えたビジネスアイデアを英語でプレゼンテーションします。現状を知るための企業・市場視察やフィールドワークも実施します。	○	○	※	高度人材育成推進センター (中百舌鳥キャンパスA6棟)
GC・SI副専攻 英語圏短期研修	ビクトリア大学(カナダ) Canadian College(カナダ) その他(英語圏)	夏季休暇中 (約3週間)	GCコースを履修中の学生が対象	本学と英語圏の教育機関(提携機関は各年度の諸事情により決定)が協力して作成した独自のプログラム。積極的・主体的に英語を活用し、現地学生とのコミュニケーションすることにより、英語力を高める。	○		○	教育推進課 (杉本キャンパス全学共通教育棟2F)

プログラム名 (科目となっているものはその名称)	派遣先 (国・地域名)	実施期間	語学レベル目安 参加要件等 * 募集要項要確認	プログラム内容	対象			問合せ先
					公大	府大	市大	
University English Program	シェフィールド大学 (イギリス)	夏季休暇中 春季休暇中 (約3週間)	TOEIC650程度	英語を集中的に学ぶプログラム。コース期間中は、チューターと定期的に1対1の授業を受ける。	○	○	○	教育推進課 (杉本キャンパス学生サポートセンター2階)
Summer Enrichment Program ELC	マラヤ大学 (マレーシア)	夏季休暇中 春季休暇中 (約3週間)	TOEIC550程度	英語とマレーシア文化を集中的に学ぶプログラム。マラヤ大学学生がバディとなり参加者をサポート。	○	○	○	教育推進課 (杉本キャンパス学生サポートセンター2階)
Summer Enrichment Program SoSHIP	マラヤ大学 (マレーシア)	夏季休暇中 春季休暇中 (約3週間)	TOEIC785以上 CEFR B2以上 英語でディスカッションやディベートが可能な者	午前は英語で人文社会学系の専門科目を受講。午後はマレーシア文化も学ぶプログラム。マラヤ大学学生がバディとなり参加者をサポート。	○	○	○	教育推進課 (杉本キャンパス学生サポートセンター2階)
English, Community Engagements and Thai Culture Program	チェンマイ大学 (タイ)	夏季休暇中 (約3週間)	TOEIC550程度	英語とタイ文化を学ぶプログラム。午前は授業を受講、午後は様々なアクティビティに参加。	○	○	○	教育推進課 (杉本キャンパス学生サポートセンター2階)
Cross Culture Program	泰日工業大学 (タイ)	春季休暇中 (約3週間)	TOEIC550以上	英語による国際経営講義、タイ企業の工場見学、泰日工業大学学生との国際交流など。	○	○	○	教育推進課 (杉本キャンパス学生サポートセンター2階)
Chinese Language & Culture Immersion	台湾国立中央大学 (台湾)	春季休暇中 (約2週間)	初心者から可	レベル別クラスで週18時間の中国語集中講義を受講、週1回フィールドトリップがある。	○	○	○	教育推進課 (杉本キャンパス学生サポートセンター2階)
Monthly English Program	ビクトリア大学 (カナダ)	春季休暇中 (約4週間)	TOEIC550程度	集中的に英語を学習する語学プログラム。効果的なスピーキングスキルに特に重点を置きながら、生徒の総合的な語学力を伸べる。	○	○	○	教育推進課 (杉本キャンパス学生サポートセンター2階)

※単位認定については教育推進課への確認が必要です

※上表の掲載以外での部局実施プログラムについては、所属学部・学域にお問い合わせください。



短期留学体験者の声

マラヤ大学 SEP SoSHIP

SoSHIPのおすすめポイントは英語「を」学ぶのではなく、英語「で」学ぶ点です。英語が出来ればこんなに世界が広がるんだという経験が出来ますし、英語で学び、英語で考え、英語で意見を発表する経験はとても良い経験になります。ローカルバディはとても親切であたたかく、すぐに仲良くなれました。また、フィールドトリップが数多くあり、マレーシアの観光名所をコンプリートするくらい様々な場所を訪れることができます。マレーシアという国についても、文字で知るのではなく実際にこの目で見て肌で感じて学ぶことができるのでオススメです。



シェフィールド大学 University English Program

シェフィールド大学のELTC(English Learning Teaching Centre)というところで英語の授業を受けました。授業では文法や発音、ディスカッションを学びました。基本的に問題を解くときはグループワークが多く、グループのみんなで英語を使って相談していました。滞在先はシェフィールド大学が運営する寮で大変綺麗な部屋で過ごさせていただきました。寮の施設内にコモンスペースがあり、そこにはシアタールームやダイニングルーム、ロビーラウンジがあり、他参加者ともたくさん交流をすることができました。留学後に英語を学ぶ意欲が強くなったことや海外の生活や人により興味が湧いたことも私の中では大きい変化だと思っています。



チェンマイ大学 English, Community Engagements and Thai Culture Program

このプログラムで平日の午前中はALT(オーストラリア人)1名と日本人学生10名程度の英語の授業でした。午後や休日は何かしらのアクティビティを行うことが多く、このプログラムの1番の魅力ともいえるでしょう。有名な観光地にも行くことができますし、ガイド付きの街案内も非常に魅力的でした。アクティビティなどを通じて仲良くなった現地のタイバディとは、現地のことについて教えてもらったり、お互いの言語や文化を教えたり、自分の英語力の向上にもつながると強く感じました。この3週間は人生で最も楽しい3週間でしたし、この先も宝物そして教訓として強く心に残るものでした。



3 交換留学制度



① 交換留学制度とは

本学に在学しながら、大阪公立大学と学術交流協定を締結している大学に留学する制度です。
本制度での留学は、派遣先の大学で開講される授業（専門科目）や外国語クラスの受講が可能です。

交換留学制度のポイント！

- ✓ 在学しながらの留学 本学に在学しながらの留学が可能！
- ✓ 授業料免除 留学中は本学に授業料を納入し、留学先大学の授業料は免除！
- ✓ 単位認定の可能性 留学先で取得した成績は、審査を経て本学の単位として認定される場合あり！

② 交換留学の年間スケジュール（予定）

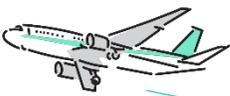
交換留学は後期派遣を主とします。年間の募集枠に余りがある場合のみ、前期派遣の募集を行う場合があります。
一部の大学は後期からのみの派遣となります。（フランスの協定大学等）

2024年						2025年												
7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
2025 前期派遣 募集開始	学内締切 ・ 選考	推薦者 決定		出願手続		受入許可通知 ビザ取得手続		2025前期派遣 (2025年3月～2025年8月) 1学期間のみ派遣										
			2025 後期派遣 募集開始	学内締切	選考	推薦者 決定		出願手続					受入許可通知 ビザ取得手続		2025後期派遣 (2025年9月～) 1学期間または1年間			

③ 大阪公立大学の交換留学先～全学生対象プログラム～（2024年度4月時点）

応募条件の詳細、最新情報はUNIPAで確認してください。応募時期は概ね留学開始の半年以上前です。
ただし、現地の情勢等により、募集・派遣を見合わせる場合があります。





交換留学体験者の声

ソウル市立大学校（韓国）

人文学科国語国文学科で韓国語を中心に勉強しました。履修した授業は実用韓国語2つ、韓国語の発音、韓国の文化、世界都市の5つです。実用韓国語の授業、発音の授業をとりながら毎日実践することで、実力を伸ばすことができました。ソウル市立大学にはソウルメイトという団体があり、留学生5~7人のグループに1人留学生の生活をサポートするために韓国人の学生がついてくれました。学校や日常の手続きなどを手伝ってもらったり、仲良くなって一緒にご飯を食べたり、ソウルメイト主催のイベントなどがありました。留学生が多く、なかなかコミュニケーションが取れないのが辛かったのですが、本当に優しい人たちに恵まれて、だんだん仲良くなり、一緒に練習したり、ご飯を食べたり、学校で会って挨拶する毎日がとても楽しかったです。



マラヤ大学（マレーシア）

マラヤ大学では、『identity, diversity and community』や『sustainable development』の授業を取っていました。授業は英語で行われるため、時折難しいと感じることがありましたが日本語に翻訳すると、そこまで難しくはなかったです。日本と異なる点は、授業が2時間あり、その後に1時間のチュートリアルがあることです。チュートリアルではプレゼンテーションを行いました。火曜日と水曜日以外は授業がなかったので、週3-5で友達とご飯を食べたり、国内外問わず旅行に行ったりしました。留学で得たのは単なる言語能力だけではなく、異なる文化や価値観に触れ、自己成長や視野の拡大です。また、留学先での生活は自立や対応力を養う絶好の機会でもあります。留学は言語の習得だけでなく、人間的な成長や経験の蓄積にも大きく貢献します。



4 認定留学制度

認定留学制度とは

学術交流協定に基づく交換留学以外の形態で在学期間中に海外留学をする場合に、一定の条件を満たすことにより、在学しながら留学することが認められる制度です。制度の詳細及び最新の情報についてはUNIPAをご確認ください。

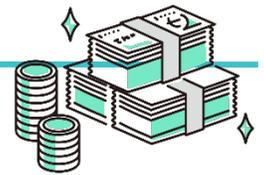
認定留学制度のポイント！

- ✓ 在学しながらの留学 本学に在学しながらの留学が可能！
- ✓ 留学先の選択肢増 交換留学以外の幅広い大学等から留学先を選ぶことができ、留学先の選択が広がる！
- ✓ 授業納付が二重 本学と派遣先大学・機関双方に授業料を納付する必要あり
- ✓ 単位認定の可能性 留学先で取得した成績は、審査を経て本学の単位として認定される場合あり！

中長期留学
ポイント整理

	本学の授業料	留学先大学の授業料	在学扱い	単位認定
交換留学	要	不要	○	△ (所属学部等の審査)
認定留学	要	要	○	△ (所属学部等の審査)
休学留学	不要	要	×	×

5 海外留学にかかる助成制度（奨学金）



① 海外留学にかかる費用（一例）

交換留学（ドイツ・1学期間）	
大学への授業料納付	27万円
留学先への授業料納付	0万円
渡航費	25万円
食費	18万円（3万円/月）
住居費	39万円（6.5万円/月）
交通費	1.8万円（3千円/月）
雑費	18万円（3万円/月）
海外旅行保険	5万円
ビザ申請	1万円
合計：約	135万円

交換留学（台湾・1学期間）	
大学への授業料納付	27万円
留学先への授業料納付	0万円
渡航費	18万円
食費	24万円（4万円/月）
住居費	12万円（2万円/月）
交通費	0万円
雑費	18万円（3万円/月）
海外旅行保険	3万円
ビザ申請	1万円
合計：約	103万円

海外留学には多額の費用がかかります。
学内外問わず奨学金に応募するなど、しっかり資金計画を立てましょう！

② 海外留学のための奨学金等

学内の海外留学助成制度

海外留学奨励助成制度 A	本学が提供する派遣プログラムに参加する学生のための奨励金です。助成金額（給付）は渡航先により4～6万円。
海外留学奨励助成制度 B	32日以上365日以内の期間で交換留学、認定留学、研究目的での留学をする学生のための奨学金です。助成金額（給付）は渡航先及び留学期間による。 例：中国 180日 21万円、アメリカ 365日 52万2千円 など

✓ 海外留学のための奨学金等の募集案内は、UNIPAに随時掲載しますのでこまめにチェックしてください。

学外の海外留学のための奨学金制度（一例）

- [日本学生支援機構（JASSO）大学院学位取得型海外留学支援制度（jasso.go.jp）](http://jasso.go.jp)
 - [文部科学省 トビタテ！留学JAPAN（jasso.go.jp）](http://jasso.go.jp)
 - [国際学生交流プログラム助成 | 公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団（中谷RIES）（nakatani-foundation.jp）](http://nakatani-foundation.jp)
 - その他民間の奨学財団等
阪和育英会奨学金、大遊協国際交流・援助・研究協会、ロータリー財団グローバル奨学金 等
- ✓ [日本学生支援機構（JASSO）webサイト](http://jasso.go.jp)に地方自治体・民間奨学団体及び外国政府の奨学金情報が掲載されています。奨学金の募集時期は留学時期の約1年前となっていることが多いため、早めに募集要項を確認してください。

学外奨学金を利用した先輩の声

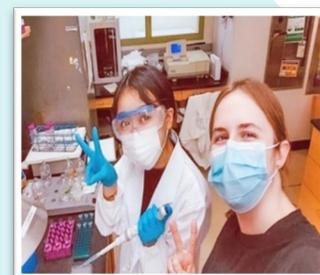
トビタテ!留学JAPAN

「トビタテ!留学JAPAN」という留学奨学金を活用して、オーストラリア北東部のタウンズビルにあるJames Cook University(JCU), College of Healthcare Sciencesにおいて6ヶ月間の研究留学を行いました。トビタテに応募したのは、①自由に留学計画を立てることができる、②選考基準に英語力が問われない、③給付金額が大きい、という3つが大きな理由です。大学の交換留学プログラムにはないような専門分野での研究留学を実現するためには、トビタテはピッタリの制度でした。トビタテでの留学は金銭的な支援だけではなく、多様な分野で留学を目指す日本中の学生とつながることができるというメリットもあります。自分の渡航先と同じ国に留学予定の人や留学経験がある人と情報を共有することもできます。トビタテ留学JAPAN!はとても魅力的な留学制度だと感じています。



中谷医工学計測技術振興財団（中谷RIES）

中谷財団が提供している「国際交流プログラム」を通して大学3年生の夏休みに2ヶ月程ジョージア工科大学にて研究インターンをしていました。このプログラムの良い所は主に3つあります。一つ目は金銭面です。飛行機代、ビザ取得代、宿代、学費、携帯費用、日々の生活費が財団から支給されます。二つ目は学部生のうちからアメリカの名門大学で研究経験を積むことができる点です。三つ目は全国の優秀な学生と切磋琢磨し将来のキャリアについて省察する機会があることです。私はこの留学経験を通してアメリカの大学から論文を出すことができ、Labの経験を通して本格的にアメリカのPh.Dを目指すようになりました。語学留学ではなく自分の専門の分野で海外経験を積みたい、学部生のうちから研究したい、将来的に海外でも働きたいそんな方にはおすすめの留学です。



▶▶▶ 海外留学に関する情報は以下をチェック!!!

こまめにチェックする習慣をつけよう!

学生Navi



UNIPA



UNIPAには新着情報、学生Naviには詳細の情報を掲載しています💡